とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年7月23日(水)
クラス名(年齢)	ばら組(　5歳児)
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

光で遊ぼう!

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・雨の日は「なんか部屋が暗いね」と言ったり、戸外遊びの時に空を見上げ「太陽がまぶしい」と話している子どもの様子を見て、電気や太陽を使って何か遊ぶものができればと思い設定した。

2、活動スケジュール

・真ん中を丸く切り抜いた紙皿に自分の好きな色のカラーセロファンをセロテープで貼ったものを作る。
・室内や戸外でセロファンをのぞいたり、床や地面に映して遊ぶ。

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・紙皿、カラーセロファン、セロテープを用意する。
・室内で電気をつけたり消したりしてみる。
・晴れた日に戸外へ出て作ったもので遊ぶ。

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・カラーセロファンを使う時に「これで見ると赤に見える」など気づいて作ることを楽しむ。
・保育者の話を聞いて電気や太陽にセロファン部分を当ててみたり、床や地面に映るかどうか試し友達や保育者と気づきを話し楽しむ。

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・自分だけの紙皿セロファンを作り早速覗いたり光のある床に映してると 「見て見て！ここきれいに見えるよ」 「こっちもなんか明るくなってるから（色が）見えそうだよ」 「重ねたら色が変わってるから見てて」と発見を喜んでいた。 ・園庭に出て「光の実験で面白いものを発見したら教えてね」と言うと・・・ 「みんなで並べてみよう」 「そっちにいると影で色が見えないなぁ」 「誰の影？？あっ僕の影かもしれない」 「セロファンの上に葉っぱとか並べたら顔みたいになって面白い！」など、あちらこちらで気づき楽しんでいた。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・自分で簡単に作ることができすぐに試すことができる遊びは興味を持って行動するまでが早く、遊びも広がりとても楽しい活動となった。「光の実験をして面白いことを発見しよう！」と話すと「実験」という言葉にわくわくして次々に発見を見せてくれた。一人で試すだけでなく友達と声をかけあいながら楽しさや不思議さを共有、共感する姿は年長らしく、影や形にも興味が広がっていき楽しんでいたのでまた「実験」の続きを楽しみたい。